

宮城県石巻工業高等学校 [全日制課程 (建築科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県石巻工業高等学校は、「堅忍不撓」を校訓とし、芯の強い人間性、強い責任感、真面目な生活態度に徹した人材を育成します。また、生徒には特別活動や部活動、資格取得等に積極的に取り組むことを促し、確かな知識を持ち、自ら考え意欲的に行動する誠実で思いやりのある人材を育成するとともに、教育課程内外の活動を通じて地域社会に積極的に参画することにより、地域に貢献する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 本校での建築の専門科目の基礎・基本を重視した系統的な履修を通して、建築系はもとより、インテリア、デザイン系といった分野にも対応できる人材を育成します。
- 建築設計製図、建築実習、課題研究などの実習科目、インターンシップなどの体験を通して学校での学習内容と実社会との関連性についての理解と職業観や勤労観の育成並びに学習意欲の向上をはかります。
- 企業での現場実習や教育界と産業界が連携したものづくり人材育成プログラム「クラフトマン21」に積極的に取り組み、地域産業を担う専門的職業人を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 科目「建築設計製図」「建築計画」「建築構造」「建築構造設計」を通し、建築に関する基礎的な知識と技術を習得させ、住宅をはじめとする建築物の豊かな建築空間を合理的に企画・計画・設計できる能力を育てます。また、建築物の構造及び建築材料に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に建築設計に活用する能力と態度を育てることを目標とします。さらに建築構造設計に関する知識と技術を習得させ、構造物を安全で合理的に設計する能力と態度を育てることを目標とします。そして建築生産における最終過程である施工については、着工から竣工までの各工事の概要を学習し、いろいろな業種の人達が協力し合って、一つの建築物を建てていることを理解することをねらいとします。これらの教科で学ぶことを「建築実習」を通して、さらに体験的に習得します。
- 卒業の年に取得可能となった建築士に向け、その基準を満たすことのできるよう、教育課程を編成します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 建築系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、専門分野での就職や進学を目指す生徒。
- 専門的な知識や技術の習得、資格取得などに意欲的にチャレンジする生徒。
- 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒。
- 部活動や生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組む意欲を持つ生徒。